

令和3年度第2回みやま市教育委員会定例会会議録

◆召集日時 令和3年5月14日 午前10時00分

◆召集場所 みやま市役所山川支所 2階 大会議室

1. 出席教育長・教育委員（5名）

- ・教育長 待鳥 博人
- ・委員 井上 正明
- ・委員 樺島 靖子
- ・委員 宮本 篤
- ・委員 北原 八州子

2. 欠席委員（0名）

3. 事務局出席者（16名）

- | | |
|---------------------------|--------|
| ・教育部長 | 藤吉 裕治 |
| ・教育総務課長 | 堤 則勝 |
| ・学校教育課長 | 北嶋 淳一郎 |
| ・指導室長 | 上田 理彰 |
| ・社会教育課長 | 山田 利長 |
| ・学校教育課長補佐兼
学校教育係学務担当係長 | 松尾 剛 |
| ・総務担当係長 | 荒木 洋子 |
| ・施設担当係長 | 井口 剛 |
| ・総合市民センター整備推進担当係長 | 宮川 浩則 |
| ・学校給食担当係長 | 石橋 将和 |
| ・社会教育課長補佐兼
図書係長 | 堤 和美 |
| ・文化財係長 | 猿渡 真弓 |
| ・指導室指導主事 | 宮地 祥太 |
| ・指導室指導主事 | 松藤 桂輔 |
| ・教育研究所長 | 藤岡 育代 |
| ・主任社会教育主事 | 江上 靖則 |

4. 傍聴人

- ・0名

5. 議事日程

- (1) 会期の決定について
- (2) 会議録作成者の指名について
- (3) 会議録署名委員の指名について
- (4) 議案第6号 学校運営協議会委員の委嘱について
- (5) 議案第7号 みやま市教育支援委員会委員の委嘱について
- (6) 議案第8号 みやま市山川学校給食共同調理場運営委員会委員並びに
みやま市山川学校給食共同調理場運営委員会監事の委嘱について
- (7) 議案第9号 みやま市地域学校協働活動推進員（校区コーディネーター）の
委嘱について
- (8) 協議事項 みやま市都市計画審議会委員の推薦について
みやま市都市計画道路検討委員会委員の推薦について
- (9) 報告事項
- (10) 次回教育委員会について

【午前10時00分 開会】

【教育長】 教育委員は本日、桜舞館小・東山中で ICT 機器を使った、朝の活動の様子を参観していただいた。今後の学びの変容を期待したい。

5月5日に市内小中学校、2名の新型コロナウイルス感染症の陽性が判明。南筑後保健福祉環境事務所や校医のご指導の下、消毒など感染拡大防止により、5月6、7日の2日間を臨時休業した。安全確認後2校は10日より開校。

県も5月12日～31日まで緊急事態宣言が発せられた。次の3点にわたり、校長会で指導した。

一つは、陽性者への誹謗中傷、詮索の厳禁。保護者へも確実に指導・連絡すること。

二つは、学びの保障。プリント課題に加え、家庭のインターネットを活用した学びの推奨。

三つは、病気が完治して、登校して来たときの支持的学級集団作りや学校の雰囲気作り。

飲酒運転という不祥事を受け、各学校から教職員の個人面談票が提出され、精査した結果、要注意の方の存在が確認された。管理職の把握と、日頃の指導を支持。

防球ネットの破損による児童の死亡事故やバスケットゴールの破損による生徒の怪我を受け、各学校には早速調査を指示し、異常なしの報告を受けた。

ただ今から、令和3年度第2回みやま市教育委員会定例会を開会する。

○日程第1 第2回みやま市教育委員会定例会の会期は、令和3年5月14日の1日間とする。

・・・全員同意

○日程第2 会議録作成者は、総務担当係長 荒木洋子とする。

・・・全員同意

○日程第3 会議録署名委員の指名については、教育長と井上正明 委員とする。

・・・全員同意

○日程第4 **議案第6号**

■ 学校運営協議会委員の委嘱について

【教育総務課長】 一提案理由の説明一

【教育長】 ・質疑等ありませんか。
「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。
「異議なし」

・・・可決

○日程第5 **議案第7号**

■ みやま市教育支援委員会委員の委嘱について

【学校教育課長補佐】 一提案理由の説明一

【教育長】 ・質疑等ありませんか。
「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。
「異議なし」

・・・可決

○日程第6 **議案第8号**

**■ みやま市山川学校給食共同調理場運営委員会委員並びに
みやま市山川学校給食共同調理場運営委員会監事の委嘱について**

【学校給食担当係長】 一提案理由の説明一

【教育長】 ・質疑等ありませんか。
「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。
「異議なし」

・・・可決

○日程第7 **議案第9号**

■ みやま市地域学校協働活動推進員(校区コーディネーター)の委嘱について

【社会教育課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。
「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。
「異議なし」

・・・可決

○日程第8 **協議事項**

■ **みやま市都市計画審議会委員の推薦について**

【教育長】 ・引き続き樺島委員にお願いします。

【樺島委員】 ・了解しました。

■ **みやま市都市計画道路検討委員会委員の推薦について**

【教育長】 ・北原委員にお願いします。

【北原委員】 ・了解しました。

○日程第9 **報告事項**

■ **教育部長**

【教育部長】 ・臨時議会におけるコロナワクチン接種に係る費用について報告
・令和3年第2回市議会定例会日程について (資料P1)
・新型コロナウイルス感染症対策に関する市の対応について説明
・みやま市新型コロナウイルスワクチン接種について (資料P6)
・新型コロナウイルス感染症対策におけるみやま市支援策について
(資料P7)

■ **教育総務課**

【教育総務課長】 ・総合教育会議の開催について (6月1日)
・みやま市総合市民センター管理運営計画(案)について概要説明
(別紙資料)

【井上委員】 ・収入支出の考え方の記載が非常に短いですが、一番大事なところではないか。

【教育総務課長】 ・収入については使用料等で大きく変わってくるので、基本的な部分だけ書かせていただいた。

【教育長】 ・詳しくは条例等で使用料を含め、決めていく予定である。

【井上委員】 ・維持費で毎年1億円近く費用がかかる。収入をどのように得ていくかが知恵の出どころだと思うが。

- 【教育総務課長】 ・ おっしゃる通り、維持管理費をどれだけ収入で補っていくのが一番である。指定管理者制度を検討する中で、約1億円程度維持管理費がかかると試算している。コロナ禍で収入の見込みが少ない状況もあり、いかに維持管理費を抑えていくかを検討していかなければいけない。
- 【井上委員】 ・ まいピア高田と総合市民センターのすみ分けは、どのように位置づけているか。
- 【教育総務課長】 ・ 大きくはホール収容人数の違いである。まいピア高田は450人、総合市民センターは800人とイベント規模でのすみ分けが考えられる。また、総合市民センターは空調設備が使える体育館も併用しており、実際の運営が始まる前に、山川市民センターも含め3施設の役割分担や使用料などを検討する必要がある。
- 【樺島委員】 ・ 多目的ホールの利用形態で、平日はスポーツ型、土日祝日は劇場型利用が基本形となっているが、どういうことか。
- 【教育総務課長】 ・ 多目的ホールは移動観覧席を配置した劇場型と椅子がない状態で体育館として使えるスポーツ型の両方使えるようになっている。平日は体育館として利用する頻度が多いと予想されるので、椅子がない状態を基本形としている。土日祝日については、ホールとしての利用が多だろうということで、劇場型を基本としておく。平日はスポーツだけ、土日祝日は劇場だけしか使えないということではなく、予約すれば両方使えるようになっている。
- 【教育長】 ・ 他に何かありませんか。
- 【教育総務課長】 ・ 高田地区4校統合に伴う仮設校舎の設置について、報告させていただきたい。まず、バリアフリー法が改正され、今年の4月1日から仮設の建物であっても法の適用となり、エレベーターや多目的トイレの設置が義務付けられた。また、グラウンドの地盤調査の結果、軟弱な部分を確認されたので地盤改良工事が必要となり、エレベーター等の設置費用と併せて予算の範囲内で対応していく予定である。当初は、8月末に竣工し、2学期から引っ越しを予定していたが、エレベーター設置と地盤改良等で工期が後ろにずれ込みそうである。業者と協議しながら1日でも早い完成を目指し、令和5年4月の開校に遅れないよう、全体的スケジュール管理の中で学校統合を進めていきたいと考えている。

■ 学校教育課

- 【学校教育課長】 ・ 市内児童生徒に新型コロナウイルスの陽性が確認されてからの学校対応について説明
- ・ 福岡県における緊急事態宣言発出後の学校対応の見直しについて説明

- 【井上委員】 ・ 学校からのメールについて保護者は、感染者の発生、学校の消毒まではお知らせが届いたが、その後何もメールがなく心配されていた。保護者が安心して再開した学校へ子どもを送り出せるよう、検査結果の報告など配慮が必要だと思う。
- 【学校教育課長】 ・ 詳しい情報を出せない状況の中、保護者には不安感があるので情報をタイミングよく発信し、安心して登校できるよう学校へ指示を出していきたいと思う。

■ 指導室

- 【指導室長】 ・ 子供の読書活動優秀実践校の文部科学大臣表彰について
桜舞館小学校の取組について説明
- 【教育研究所長】 ・ 令和3年度みやま市教育研究所研究員について（資料P3）
・ 令和3年度みやま市教育研究所事業日程について（資料P4）

■ 社会教育課

- 【社会教育課長】 ・ みやま市総合美術展の中止について
・ ふるさとみやま普及版発行について説明
・ みやま市第3次子ども読書活動推進計画について説明
- 【井上委員】 ・ ふるさとみやま普及版を学校でどのように活用させていこうと思われるか。
- 【社会教育課長】 ・ 普及版については学校で活用できるような内容にしてはどうかと意見をいただいていたので、小学校高学年でも読みやすいようにしている。また、今回はデータでも適応できるように著作権をとり準備をしているので、精査して学校でも活用できたらと考えている。
- 【井上委員】 ・ ふるさとの伝承を知るということは非常に大事なことだと思うので、積極的に学校に薦めて授業で使った方がいいのでは。また、読書推進の中で、図書司書の薦めで本を読むようになったとあったが、本当は担任の先生のきっかけで本を読むようになったとの答えがないといけない。子供の読書計画に限らず、先生達を読んだ本を子供達にどのように伝えていくか。そこも読書推進の大きなきっかけになると思う。
- 【教育長】 ・ 山川中や大江小も文部科学大臣賞を受けたが、なかなか全市的に広まらない。山川中では教師が薦める50冊という良い取組みがあったが、そこだけで終わり広まっていけないので、指導室や学校教育課で考えていただきたい。
- 【宮本委員】 ・ ふるさと学びマップとリンクさせたら、学校でも活用できるのでは。マップに落とし込んで、それを辿っていくとみやま市の歴史探訪ができるなど、今あるものを使って、より理解を深めるような活用方法を

検討していただければと思う。

【教育研究所長】 ・ 研究所では、ふるさと学びマップを活用した、みやま学のテキストを昨年度から作成している。今年はマップに書いてある事象から取りだし、子供達が勉強したものを資料化したいと考えている。その際、この普及版が調べ活動に活用できるのではと思う。また、読書につなげるということでは、各学校、必読書を取り入れている。各学年で必ず読むお薦めの本があるので、その中にこの普及版を入れるよう指導すれば、子供が手に取りやすい環境になると思う。

【井上委員】 ・ 各クラスに1冊渡してはどうか。

【教育長】 ・ ふるさとみやま普及版は高い評価を得ているので、クラスに1冊配布をお願いしたい。

【社会教育課長】 ・ 対応していきます。

○日程第10 次回教育委員会について

◎ 次回定例会 令和3年6月14日（月）午前10時00分～

【教育長】 これで本日の日程は全て終了しました。

令和3年度第2回みやま市教育委員会定例会を閉会します。

【午前10時45分 閉会】